

DX300

ワイヤレス・ヘッドセット・システム

日本初登場！ アメリカン・フットボールのスポッター専用 ワイヤレス・インターカム・システム



従来アメリカン・フットボールのスポッターは、有線インターカムやトランシーバーを使って連絡していました。

有線インターカムはケーブルの敷線と撤収に時間がかかります。

トランシーバーは交互通話なので素早い連絡や指示が出せない場合があります。盗聴も心配されます。

DX300 デジタル・ワイヤレス・ヘッドセット・システムは、それらの問題を一気に解決したアメリカン・フットボール・スポッター専用の高性能デジタル・ワイヤレス・インターカム・システムです。

素早いセットアップ

DX300 システムは数分でセットアップが可能で、単三アルカリ電池（高性能ニッケル水素充電電池を特に推奨）か AC 電源があれば、すぐに稼働状態に入ることができます。

ベース・ステーションを電池駆動した場合、単三アルカリ電池で 40 分、高性能ニッケル水素充電電池で 3 時間程度の電池持続時間があります。

当社では、高性能ニッケル水素充電電池の使用を強く推奨します。

柔軟な拡張性

MB300 ベース・ステーション（親機）1 台とベルトパック（子機）1 台の最も基本的なシステムから、ベルトパックを多数使用したシステム、さらにベース・ステーションを複数台使用する大規模なシステムまで拡張可能です。

1 台のベース・ステーションと複数のベルトパックをオフェンス、ディフェンスの 2 グループに分割して運用をすることもでき、2 グループ間の通話も可能です。

快適なハンズフリー・オペレーション

混信や妨害の発生の可能性を抑えるため、DX300 システムでは同時に送信できるベルトパックの数を、親機 1 台あたりシングル・チャンネル・モード設定時は 4 台に、デュアル・チャンネル・モード設定時は 3 台に制限しています。

もちろん受信はすべてのベルトパックで可能です。

送信は先取り優先方式なので、送信中のベルトパック 3 台（または 4 台）のうちのいずれか 1 台が送信を終了すると、他のベルトパックの送信が可能となります。

ベース・ステーション（スポッター側）の送信は、常時可能です。

HME

Customer Driven

DX300 の特徴

- 盗聴の心配なしの安心通話
- 2 グループ運用が可能
デュアル・チャンネル・モード設定時
- 周波数調整不要
- 無線局の届出不要
- 1 台の親機で子機最大 15 台まで使用可能
ただし同時送信子機台数は
シングル・チャンネル・モード設定時 最大 4 台
デュアル・チャンネル・モード設定時 最大 3 台。
受信はすべての子機で常時可能です。
- 最大 4 個同時充電可能な
バッテリー・チャージャー
4 個同時でも、3 時間以内に充電可能です。

BP300 ベルトパックの特徴

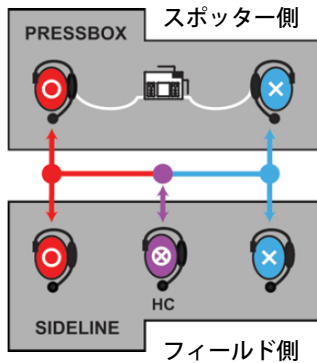
- BP300 機能的なデザインのベルトパック
ベルトパックは、使用用途に応じてヘッドセットの選択が可能です。
- WH300 一体型ワイヤレス・ヘッドセット
BP300 ベルトパックと互換性があり、BP300 と取り混ぜての使用が可能です。
- リチャージャブル・リチウムイオン・バッテリー
連続使用可能時間 10 時間以上の高性能バッテリーです。
- グループ設定可能
すべてのコミュニケーターはオフェンス、ディフェンス、オフェンスとディフェンス両方、のどのグループに所属するかの設定が可能です。

MB300 ベース・ステーションの特徴

- デュアル・ヘッドセット・ポート
スポッターが操作する MB300 ベース・ステーションにはヘッドセット・コネクターが 2 個付属しており、オフェンスおよびディフェンスの 2 人のスポッターまで対応が可能です。
- フレキシブルな電源供給
ベース・ステーションは AC100V でも、単三アルカリ電池 6 本（高性能ニッケル水素充電電池を推奨）でも動作可能です。
- 試合記録用録音機への録音端子
試合後のコーチ・ミーティングでの資料用に、ゲーム中の指示をレコーダーに録音可能です。

DX300 Wireless Headset System

DX300 5 コーチ・システム



ベース・ステーションはデュアル・チャンネル・モードに設定

スポッター席のオフェンス側スポッター (○) は、オフェンス側コーチに指示を与えます。

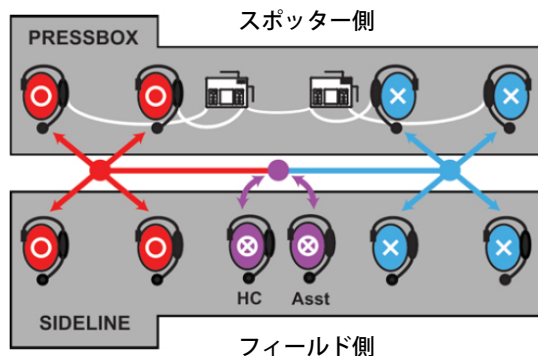
ディフェンス側スポッター (×) は、ディフェンス側コーチに指示を与えます。

このように攻撃側と守備側とにシステムが独立しています。

ヘッドコーチ (HC) は、ベルトパックに3個ある送信ボタンを利用してオフェンス側、ディフェンス側、オフェンスとディフェンス両方と通話することが可能です。

デュアル・チャンネル・モード設定で子機が3台なので、すべてのコーチはハンズフリーでの同時送信が可能です。

DX300 10 コーチ・システム



ベース・ステーションはデュアル・チャンネル・モードに設定

10人のコーチ全員が、ハンズフリーで同時に送信できることにこだわったシステムです。

1台のベース・ステーションで、2人のオフェンス側スポッター、2人のオフェンス側コーチとヘッド・コーチで使用します。

もう1台のベース・ステーションは、ディフェンス側の2人のスポッター、2人のディフェンス側コーチ、さらに副コーチを受け持ちます。

ヘッド・コーチ (HC) は1台目のベース・ステーションに通話し、副コーチ (Asst) はもう1台のベース・ステーションと通話します。

2台のベース・ステーションは有線で連結されているので、ヘッド・コーチ (HC) はディフェンス側のスポッターやコーチとも、副コーチ (Asst) はオフェンス側のスポッターやコーチとも通話することが可能です。

DX300 システム概要

周波数帯域	2400 - 2483.5MHz
周波数特性	200Hz - 3.5kHz
秘話システム	64ビット暗号化
使用可能温度範囲	0°C - 50°C
送受信	周波数ホッピング・スペクトラム拡散 (FHSS)
送受信グループ	シングル・チャンネル・モード設定時 1グループ デュアル・チャンネル・モード設定時 2グループ
同時送信子機台数	シングル・チャンネル・モード設定時 最大4台 デュアル・チャンネル・モード設定時 最大3台
無線局届出	不要
日本国内無線機器認証	2.4GHz 高度化小電力データ通信証明規則 第2条第1項第19号の特定無線設備

WH300 (ワイヤレス・ヘッドセット) 仕様

送信電力	3mW/MHz 以下
アンテナ	内部基板パターン・アンテナ
重量	160g (充電電池を含む)
バッテリー	専用リチウムイオン充電電池 1個
使用可能時間	最大20時間 (間欠送信)
無線機器認証番号	006WWC0040

BP300 (ベルトパック) 仕様

送信電力	3mW/MHz 以下
アンテナ	内部基板パターン・アンテナ 水平 / 垂直偏波ダイバシティ
ヘッドセット・コネクタ	特殊 Mini-DIN
ヘッドセット出力	160mW (32Ω負荷時)
サイズ (W x H x D)	86.4 mm x 66.0mm x 38.1mm
重量	210g (電池およびポーチを含む)
バッテリー	専用リチウムイオン充電電池 1個
動作時間	最大20時間 (間欠送信)
無線機器認証番号	006WWC0039

BS300 (ベース・ステーション) 仕様

送信電力	3mW/MHz 以下
アンテナ	$\frac{1}{2}$ 波長ダイポールアンテナ 水平 / 垂直偏波ダイバシティ
ベース・ステーション接続コネクタ	RJ-45 コネクタ (入出力) 600Ωバランス (レベル固定)
外部音声接続コネクタ	ユーロブロックコネクタ
Aux In/Out	24kΩ / 600Ωバランス (レベル調整可)
ヘッドセット・コネクタ	特殊 Mini-DIN 2ポート
ヘッドセット出力	200mW (32Ω負荷時)
サイズ (W x H x D)	203.2mm x 203.2mm x 88.9mm
重量	1.25kg (単三アルカリ電池6本を含む)
電源	AC100/240V アダプター または 1.5V 単三アルカリ電池6本
電池動作持続時間	60分 (単三アルカリ電池使用時) 3時間 (高性能ニッケル水素充電電池使用時)
無線機器認証番号	006WWC0038